

大澤知事のレガシーに感謝そして感謝！

大澤知事、12年間誠にありがとうございました。大澤知事の活躍が故郷群馬の、そして明和町の大躍進に繋がりました。本当に何と御礼を申し上げればいいか分からないくらいお世話になりました。

思い返せば12年前、現職の小寺知事に挑み見事初当選を果たされました。群馬県が発足して140年もの間、大澤知事が誕生するまで、東毛出身の知事は一人も存在しませんでした。

西高東低冬型の気圧配置と揶揄された群馬県政。県央に比べて、東毛の出遅れ感を挽回すること、そして東毛から知事を選出することが何よりもの東毛地区の悲願でした。

そんな東毛地区の期待を背負い当選された大澤知事は、民間出身のかたで、経済に大変精通されていらっしゃいました。政治の目的の一つには、暮らしの安定がありますから、群馬経済を支えるためにも、大澤知事の見事な手腕が東毛地区に限らず群馬県全体をここまで押し上げてきました。中学卒業までの医療費無料化▽小中学校の少人数学級編成の拡充▽特別支援学校の未設置地域の解消▽防災・減災対策▽絹文化や東国文化など群馬の歴史文化の発信、そして

7つの交通軸の整備、極め付きが、来年開業予定のコンベンション施設“Gメッセ群馬”であります。群馬県がビジネスやイベントな



ど、観光や温泉以外にも人を集められる施設をつくり、交流人口と定住人口の増加に繋げていくことが今後の群馬発展の鍵です。

【Gメッセ完成予想図】
(2020年4月高崎駅東口オープン予定)

また、前知事時代に「完成まで100年かかる」とさえ言われたハツ場ダムを、大澤知事が完成の目処を付けたことは、知事としてあまりにも大きな功績であります。



【着々と進むハツ場ダム(長野原町)】
(2019年度完成予定)

明和町も大澤知事には工業団地政策、川俣駅橋上化や国道122バイパス開通などで特にお世話になり、本町の活性化に大変なお力添えをいただきました。本町が現在進めている新たな工業団地造成事業や川俣駅前の民間開発にもご理解くださり、力強く応援して下さっております。知事の手助けなしでは、とてもとてもここまでたどり着くことができませんでした。



【朝の川俣駅】（2019年2月14日午前6時10分撮影）

大澤知事のこれまでのご活躍やそのレガシーに感謝し、知事としての12年の金字塔に敬意と感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

令和元年7月26日

明和町長 富塚もとすけ